

JAきたみらい

おひさま サタダ

2023



vol.241

2



はいっ ポーズ!

《訓子府地区》

さむさむまつり“JA青年部 滑り台会場”の様子
(紹介は2ページです)

特集

知っておきたい！
消費税インボイス制度



「どんど焼き」 ～一年間の災いを払い、 豊作や無病息災を祈る～

季節の薫り



1月16日に北見地区にある仁頃神社でどんど焼きが行われました。

どんど焼きは神社からの授与品を御神火によって焼納し、豊作や無病息災を祈る神事です。午前10時から神事を行った後、お守り・しめ縄・しめ飾りなどの積み上げられた縁起物が置かれ、しめ縄のたいまつで火をつけ焚き上げが始まりました。

瞬く間にオレンジ色の炎が燃え上がり、訪れた人たちは炎に手を合わせ、一年の無病息災を願っていました。

今年は災害がなく、豊作となって良い出来秋になることを願っています。



もくじ CONTENTS

特集

知っておきたい！

消費税インボイス制度

4

○季節の薫り

2

○表紙紹介

「3年ぶりのさむさむまつりで
青年部をアピール！」

2

○JAトピックス

6

○ほのぼの広場

・プリティウーマン
・きたみらい技能実習生

8

○みらいプロジェクトチャンネル

9

○JAからのお知らせ

10

○おひさまサラダクッキング
「カキとセリの卵とじ」
「切りたんぽのお焦げ風」

18

表紙紹介

3年ぶりのさむさむまつりで青年部をアピール！

JAきたみらい青年部南支部は2月5日訓子府町公民館前で3年ぶりに開催された「第44回くんねつぶさむさむまつり」に参加し、JA青年部をアピールしました。祭りでは氷の滑り台を披露し、カレーライスの販売も行いました。

滑り台の製作は気温の下がる夜に実施。部員たちは1週間以上前から連日集合し、重機を使って作られた斜面をスコップで調整、水をまいて氷の斜面を作りました。祭り当日は子どもたちを優しくエスコートし、子どもたちも大喜びで滑っていました。

販売したカレーライスは青年部の特製で、部員たちの収穫した玉ねぎやじゃがいも、訓子府産のうるち米「くんねつぶ米太郎」が使われています。今年は好天に恵まれ、久しぶりの開催ということもあってか祭りは多くの来場者でにぎわい、カレーライスは販売開始2時間ほどで売り切れる大盛況ぶりでした。



▲カレーを販売する青年部員



▲滑り台で青年部員が記念撮影

インボイス制度で変わること(販売時・仕入れ時)

【販売時】農作物を販売する場合

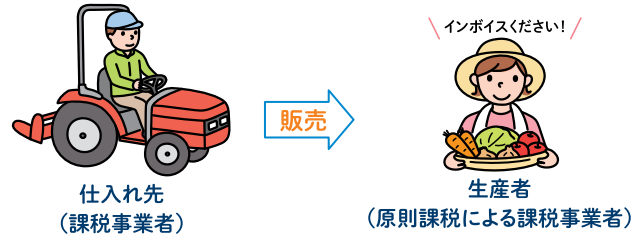


■買い手から直接インボイスを求められるケースが増加

原則課税による課税事業者である小売店や飲食店などに直接販売している場合には、先方からインボイスの発行を求められることになります。ただし、免税事業者の場合はインボイスを発行できないため、今後の取引が不利になることに留意する必要があります。

※令和5年度税制改正大綱によると、基準期間における課税売上高が1億円以下である事業者は、インボイス制度の施行から6年間、1万円未満の課税仕入について、インボイスの保存がなくても帳簿のみで、仕入税額控除が可能になる予定です。

【購入時】農業用資材や農業機械などを購入する場合

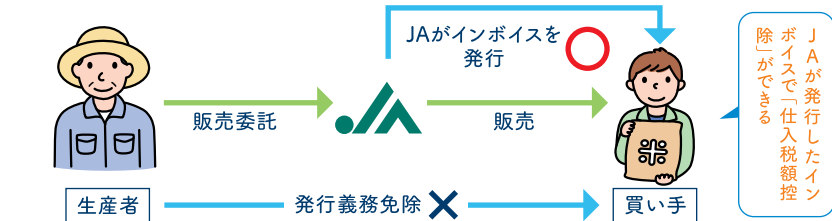


■生産者(原則課税による課税事業者)は仕入れ時にインボイス発行を依頼します

原則課税による課税事業者になった生産者が農業用資材や農業機械などを購入し、それらを仕入税額控除の対象とするには、仕入れ先にインボイスの発行を求めるようにしてください。

インボイス交付が免除される特例があります!

【農協特例】JAに販売委託する場合



※JA直売所で販売委託する場合は、生産者が適格請求書発行事業者ならJAが生産者に代わりインボイスを発行し、買い手である小売店や飲食店などに交付することができます(媒介者交付特例)。

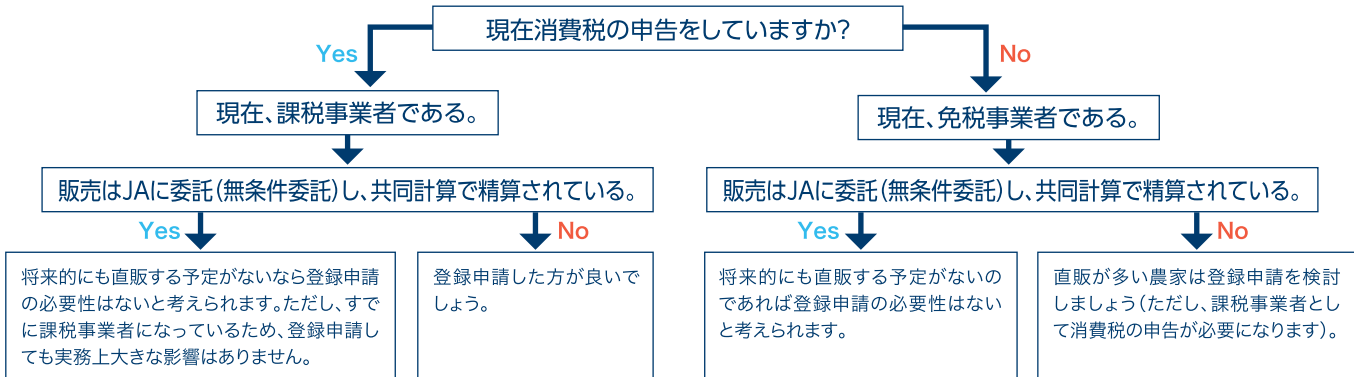
組合員である生産者の農産物をJAが無条件委託方式で販売し、その代金を共同計算方式により精算する場合には、生産者はインボイス発行義務が免除されます。この場合、買い手である小売店や飲食店などはJAが発行する書類により仕入税額控除が可能になるため、生産者が適格請求書発行事業者か否かは関係ありません。

【卸売市場特例】JAに販売委託した農産物を卸売市場に出荷する場合



生産者がJAに販売委託した野菜などの農産物を卸売市場に出荷して販売する場合も、生産者はインボイスの交付義務が免除されます。卸売業者などの買い手は卸売市場が発行する適格請求書で仕入税額控除を行うため、生産者が適格請求書発行事業者か否かは関係ありません。

インボイスフローチャート 今後の登録申請に当たり、以下を検討しましょう



消費税インボイス制度

2023(令和5)年10月1日からインボイス制度(適格請求書等保存方式)がスタートします。「インボイス? 聞いたことはあるけど、中身はよく知らない……」という方もいらっしゃるかもしれません。インボイス制度の仕組みや農家への影響、さらには備えるべきポイントなどを紹介します。

監修:JA全中・JAまちづくり情報センター 顧問税理士●柴原 一 イラスト:出口由加子

インボイス制度のポイント

- 1 インボイスとは、適用税率や消費税率などの正確な情報を記載した書類やデータのこと。
- 2 2023年10月から原則課税方式により消費税を申告している事業者が仕入税額控除(売り上げにかかった消費税額から仕入れにかかった消費税額を差し引いて納税すること)を行うためには、原則として仕入れ先からインボイス(適格請求書)を発行してもらい、保存しておく必要がある。
- 3 インボイスは税務署長の登録を受けた課税事業者によりのみ発行が可能。
- 4 今回の制度変更によって生じる免税事業者への影響を考慮して、経過措置が設けられている。

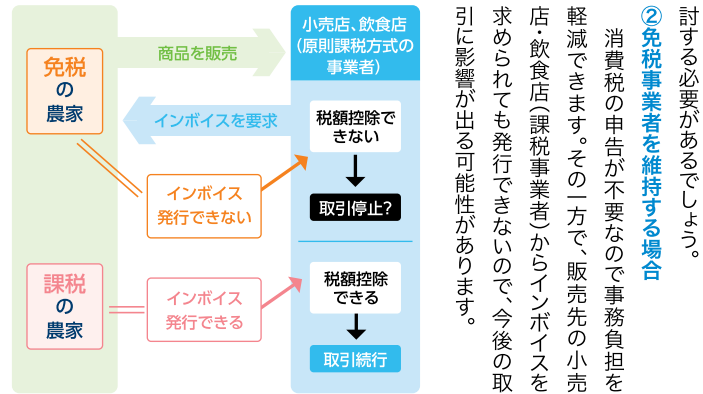
インボイス制度では、原則課税方式により消費税を申告している課税事業者はインボイス(適格請求書)を用いて、仕入れ時にかかった消費税額を差し引いて消費税を申告・納税することになります。これまで売り上げ1,000万円以下で消費税を申告する必要がなかった免税事業者も取引先からの求めがあれば、税務署に申請して適格請求書発行事業者(課税事業者)となることを検討する必要があります。

インボイス制度とは?

農家への影響とは?

インボイスの発行について

当面の措置として負担緩和策が導入されます



①適格請求書発行事業者になる場合
これまで税務申告は所得税のみで済んでいましたが、適格請求書発行事業者になると、消費税申告も必要となるため実質的に収入が減少します。また、原則課税の場合には、免税事業者である他の農家に作業委託したり、免税事業者である業者から仕入れたりした場合は、原則としてその請求額から消費税を控除できない(経過措置あり)ため、その自己負担分をどうするかを検討する必要があります。

②免税事業者を維持する場合
消費税の申告が不要なので事務負担を軽減できます。その一方で、販売先の小売店・飲食店(課税事業者)からインボイスを求められても発行できないので、今後の取引に影響が出る可能性があります。

【従来の区分記載請求書】		【インボイス】	
請求書	請求書	請求書	請求書
◆◆様 ○年○月○日 ●●農園	◆◆様 ○年○月○日 ●●農園	◆◆様 ○年○月○日 ●●農園	◆◆様 ○年○月○日 ●●農園
化粧箱 1個 550円	化粧箱 1個 550円	化粧箱 1個 550円	化粧箱 1個 550円
果物(※) 1袋 3,240円	果物(※) 1袋 3,240円	果物(※) 1袋 3,240円	果物(※) 1袋 3,240円
3,790円	3,790円	3,790円	3,790円
(10%対象 550円)	(10%対象 550円)	(10%対象 550円)	(10%対象 550円)
(8%対象 3,240円)	(8%対象 3,240円)	(8%対象 3,240円)	(8%対象 3,240円)
※印は軽減税率対象品目	※印は軽減税率対象品目	※印は軽減税率対象品目	※印は軽減税率対象品目

インボイスとは、消費税の税率が複数存在する中、売り手から買い手に対する適用税率や消費税額などの正確な情報を記載した書類やデータのこと。適格請求書発行事業者にならないと発行できません。ただし、次のような場合は発行不要です。

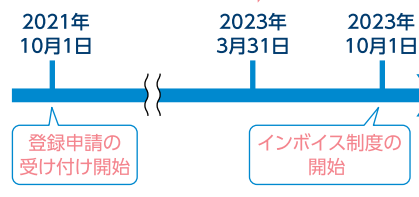
- 買い手が事業者以外の個人の場合
- 買い手が免税事業者である場合
- 買い手が簡易課税事業者であっても、インボイスの発行を求めている場合

もちろんこれらは販売時には判別できません。そこでできるだけインボイスを発行できる体制を整えておくことが必要です。インボイスの発行に際しては、従来の請求書に次の2点の事項を追加しなくてはなりません。

- 適格請求書発行事業者の登録番号
- 商品ごとの適用税率と消費税額

《登録申請のスケジュール》

2023(令和5)年10月1日から登録を受けるためには、原則として2023(令和5)年3月31日までに登録申請手続きを行う必要がありますが、4月以降も受け付けられます。



※免税事業者の方は経過措置により、2029(令和11)年9月30日までの間は、年の途中からでも適格請求書発行事業者になることができます。

当面の措置として負担緩和策が導入されます
インボイス制度の導入に際して、円滑な制度の実施や小規模事業者の負担軽減のために緩和措置が設けられることになりました。具体的には、売り上げ1,000万円以下の事業者が「適格請求書発行事業者」になった場合、制度実施後の3年間は仕入れなどで払った消費税額がいくらであるかと、売り上げにかかった消費税額のうち一律2割納めればよいという措置が導入されます。

《消費税の納税額》
例えば… 年間売り上げ 600万円
仕入れなどで年間30万円の消費税を払っていると… 60万円-30万円= 30万円(納税額)
売り上げにかかる消費税のうち一律2割納めればよい 60万円×20%= 12万円(納税額)



J A トピックス

1年間の学習の成果を披露



～留辺蘂高校 総合学科研究発表会～

留辺蘂高等学校は2月1日、各学年が1年間の学習成果を発表する総合学科研究発表会を実施しました。38人の来賓が参加するなど多くの方が集まりました。

1年次生は「産業社会と人間」、2年次生は「総合的な探求の時間」というテーマのもと、それぞれグループに分かれて学習成果を発表しました。

3年次生では「課題研究発表」として国際ゼミと福祉ゼミからそれぞれ発表がありました。特に、国際ゼミでは「つなごう食工の輪！eco-friendly snacks starts from school-university」というテーマを設定し、地域の小中学生



▲会場の様子



▲発表する生徒

に地産地消や異文化に対する興味を持つもらうほか、北見市民などにSDGsの意識を高めてもらう活動に取り組みました。

活動では、北見市の姉妹都市がある4か国のレシピをもとにECOみらい野菜やきたみらい牛乳を使用した給食メニューを考案し、SDGsなどを紹介した手作りパンフレットとともに地域の給食として届けました。これをきっかけに小中学生からのアンケート結果から一定の成果があったと報告しました。また、Instagramを開発し、活動に関わる情報を地域へ発信しました。

発表会の最後には、講評としてオホーツク教育局教育支援課の楠本学主査より「今回の取り組みは学習の意味についてそれぞれが考える良いきっかけになっていると感じた発表だった。今後も、様々なことに対して自分なりの仮説を立てて探求し続けてほしい」と話しました。

児童 学生たちを応援



～きたみらい牛乳など乳製品を寄贈～

当JAときたみらい酪農振興協会は12月、北見工業大学と日本赤十字北海道看護大学、置戸町放課後児童クラブくるみの会へ乳製品の寄贈を行いました。

大学への寄贈は昨年に続き2回目、コロナ禍の学生への支援や乳製品の需要拡大などを目的にフードバンクを実施しています。当JA管内で生産された生乳が使われているヨーグルトやプリンなどの乳製品のほか、パッケージがリサイクルされた当JAのカレーが齊藤専務より贈呈されました。



▲北見工業大学の贈呈式



▲くるみの会の贈呈式

また、くるみの会にはきたみらい牛乳を贈呈。贈呈式では児童を代表して、中村美結さんが牛乳を受け取りました。

乳製品を受け取った北見工業大学の学生は「昨年に続き食品を寄贈していただきありがとうございます。乳製品はからだにも良いので、体調を崩しやすいこの時期、積極的に食べるようにします」と話してくれました。

女性部置戸支部 新年会・研修会を開催



JAきたみらい女性部置戸支部は1月17日、塩別つるつる温泉にて新年会・研修会を開催し、部員19人が参加しました。

今回は役員4人が講師を務め、ふんわりと丸い形状に作り、その姿と葉色を楽しむことが出来る「コキア」を使ったミニほうき作りを行いました。

乾燥させたコキアを麻紐でまとめた後、枝先が真っすぐになるようにカットし、ほうきの形に合うように布を裁断。その場でミシン縫いを行い、コキアに布を被せ、



▲ほうき作りに取り組む部員たち

素敵なほうきを完成させました。参加者は「壁飾りにしても可愛いし、子どもの消しゴムかすを集めるのにも良さそう！」と、ほうき作りを楽しみました。

終了後は、昼食を食へながら恒例のビンゴ大会を行い、交流を深めました。



▲完成したほうき



▲懇親会の様子

地場産もち米で鏡餅



1市2町へ贈呈

当JAときたみらいもち米振興会は12月26日、当JA管内の北見市、訓子府町、置戸町の1市2町を訪れ、例年実施している地場産もち米で作った鏡餅を贈呈しました。

鏡餅は当JAで生産された令和4年産の「きたゆきもち」を使用し、二段重ねで重量約6kgになります。当日訪れたJA役員と同振興会役員から、各行政の首長へ直接手渡されました。

同振興会の畑中利男会長は「今年は大雨が降り、もち米もどうな



▲歓談の様子（訓子府町）



▲贈呈の様子（北見市）

るかと思ったが収穫を終えてみたら、平年作以上となりホッとしている。今年も鏡餅を届けることができて良かった」と今年の出来について報告しました。鏡餅を受け取った北見市の辻直孝市長は「例年、鏡餅を届けてもらいありがたい。鏡餅を見て市民の皆さんが良いたスタートを切るきっかけとなってくれば」と感謝を述べました。贈呈した鏡餅は各行政の玄関口に飾られ、鏡開きに振る舞われま

みらいプロジェクトチャンネル

「農に対する国民の意識」アンケート結果について⑤ vol.21

北海道大学大学院農学研究院 小林 国治

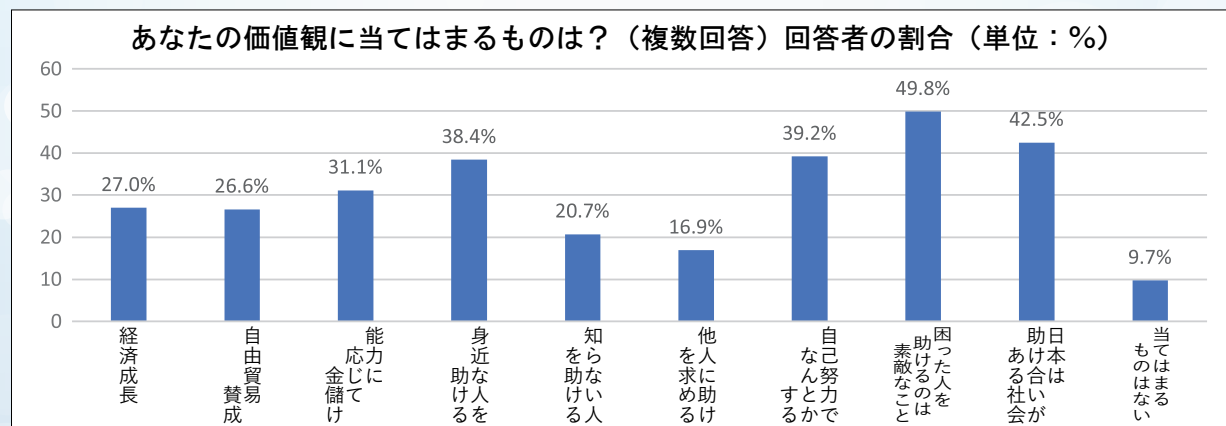
Webアンケートの結果をお伝えするのは今回が最後です。最後は、回答者の人たちの「価値観」を聞きました。協同組合である農協が大切にしている価値は、協同組合原則に示されているように、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、連帯です。こうした価値観の一方で、いわゆる新自由主義的な価値観（「今だけ、金だけ、自分だけ」といわれます）もあります。協同組合的な価値観を持っている人、新自由主義的な価値観を持っている人がどのような「属性」にいるのか。そして前々回でお伝えしたような「農協に対する見方」との関係はどのようなになっているのでしょうか。

価値観について全体の回答は図のようになりました。全体的には、人助けに関する項目が高いということが分かります。「困った人を助けるのは素敵なこと」など人を助けることの項目が高い割合となっています。一方で「自己努力でなんとかする」も高くなっており、かつ「他人に助けを求める」は16.9%と低い傾向がありました。ここからは、「人を助けることは大事だが、自分は自分でなんとかする」という姿を想像することができます。自分は人を助けるけれども、人に助けを求めることはできない・したくない。ここから「自己責任」という言葉が人々に「生きづらさ」をもたらしているということがわかるかもしれません。助け合いの社会を作っていくためには、助けることだけではなく、助けられる環境を作ることも重要な課題といえるでしょう。

さらに、価値観の回答を「農協に対する見方」の時と同じように主成分分析という手法で分類すると3つの要素に分けることができました（「人を助ける」「他人に助けを求める」「経済成長・能力主義」）。その3つの要素の度合いで全回答者を6つのタイプに分類することができました。回答者で最も多いタイプ（全体の39.9%）が、この3つの要素どれも低い傾向にある人たち（特にこの3つの要素について強い意識を持っていない人たち）でした。次に多かったのが全体の18.2%で「人を助ける」が強くそれ以外は低い傾向の人たちです。そして次は15.4%が「経済成長・能力主義」が強くそれ以外は低い人たちでした。こうしたグループがどの属性（性別・年齢）で多い傾向にあるのでしょうか。「人を助ける」グループは高齢女性で高い傾向にあり、「経済成長・能力主義」は高齢男性で高い傾向にあることがわかりました。そして、数としては全体の1割程度ではありますが、若い女性において、「人を助ける」と「他人に助けを求める」が両方比較的高い傾向にありました。また、「他人に助けを求める」は若い男性にも比較的多くなくなっていました。

最後に前々回の農協に対する見方との関係も含めて、属性毎に特徴を整理しましょう。40～50歳代男性は、農協に対しては古い組織という認識が強く、価値観としては経済成長を重視している人が多い傾向にあります。50～70歳代女性は、農協に対しては安全な農産物を提供する組織という見方が多く、価値観としては「人を助ける」ということが高いです。そしてZ世代と呼ばれる若者は男女ともに農協に対しては「公正な組織」という見方が多く、価値観として、男性は経済成長・能力主義の傾向がやや強く、女性は「助け・助けられ」の共助の価値観を比較的強く持っている事がわかりました。

こうした世代ごとの意識の違いに応じて、農協としても情報発信戦略を考えていくことが大切になるでしょう。



ほのぼのの 広場

プリティ ウーマン



「女性部活動で 気分転換しませんか!」

置戸地区・秋田
ゆり
大和谷 由理さん(53歳)

今回は女性部置戸支部の大和谷支部長に登場いただきました。

◆出身、結婚に至るまでは？

愛知県出身です。「ハイジ」や「ムツゴロウさん」などテレビの影響もあり、牧場で生活したら楽しそう!と子どもの頃からイメージしていたことや、北海道に行ってみようという気持ちもあり、訓子府町の酪農実習生として北海道に住むことになりました。訓子府町で数年間の実習を終えた後、一度実家に戻りましたが、ご縁があり再び訓子府町へ。同じ畑作農家で働いていた現在の夫を紹介されたことがきっかけでお付き合いがスタートし、知り合って半年後には結婚式を挙げ3人の子どもに恵まれました。夫の仕事に対して一生懸命なところは今も変わらず尊敬しています。

◆ご自身はどんな性格だと思いますか？

動物好きで、おおざっぱな性格。何かあっても「ま、いっか!」と切り替えるのが早いです。

今は犬3匹、猫9匹、金魚3匹を飼っていますが、子どもからは「家の中が片付かないよ!」とされています。

◆趣味は？

昔から絵を描くことが好きだったので、最近は飼っている猫の絵を描いています。あとは、家の周りの景色をスマホで撮ることです。冬は雪景色、夏はお庭の風景など四季の彩りを楽しんでいます!

◆組織活動の魅力は？

子どもが大きくなってからは横の繋がりも少なくなってしまう、家と牛舎の往復になっていましたが、女性部活動がきっかけで他の酪農家や、あまり接点がない畑作農家とも交流する機会ができて、何よりも自分自身の気分転換に繋がるのが魅力の一つですね!



▲大和谷さん作：猫の絵



きたみらい技能実習生



ゲン ゴック タオ ヴィさん(20歳)
出身地：ベトナム（ドンナイ省）

Q趣味はなんですか？

絵を描くことや本を読むことです。アニメ「呪術廻戦」の絵を描いたりします。

Q好きな日本語はなんですか？

「今夜は月がきれいですね」

Q日本の好きな食べ物はなんですか？

焼肉です。みんな好きですね!

Q北見に来て大変だったことはなんですか？

寒いことが一番大変です…!

Q日本でやってみたいことはありますか？

茶道やスキーをやりたいです。

Q色々な実習をしてみてどうでしたか？

日本人とたくさん交流できてとても楽しいです。

★役立つベトナム語講座

厳しい寒さが続いています、ベトナム語で「寒い」は2つの言い方があります。普通に寒いときは「ライン」、とても寒いときは「ゼツ」と寒さの度合いによって使い分けるそうです。きたみらい地域の身を切るような寒さは「ゼツ」を使うのが良さそうですね!

INFORMATION

青年部

女性部

フレッシュミズ

三組織合同視察研修を実施

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズは12月13日から15日までの3日間、三組織合同視察研修を東京都、埼玉県、神奈川県にて実施し、三組織の本部役員6名が参加しましたのでご報告致します。

初日は埼玉県にある農研機構の農業機械研究部門を視察。ここでは農業機械の安全性の試験などを行っており、トラクターの安全キャブ、フレームの試験や、事故防止のために開発されたトラクターの片ブレーキ防止装置についてお話を聞きました。その後、農作業事故のVRを体験し、参加者と担当者で意見交換を行いました。



▲農研機構にて

2日目の午前中は東京都大手町にある地上37階建てのJAビルを訪問。JA全農広報部のTwitter担当者から広報活動におけるコツやテクニックを教えていただきました。その後、いち早く農業政策の情報収集や現場の声を届けることなどを目的として、令和3年同ビル内に開設されたJAきたみらい東京事務所を視察。当JA河田所長より東京事務



▲豊洲市場できたみらいの馬鈴しょをチェック

所の概要や近況について説明を受けました。午後は神奈川県に移動し、横浜植物防疫所を視察。植物防疫所は農林水産省の機関であり、海外からの病害虫侵入や海外への病害虫流出を防ぐため、輸出入検疫や種苗の検疫などが行われています。はじめに植物防疫所が行っている仕事について映像を見ながら学習し、その後は資料展示室で害虫の標本や検査器具などを見学しました。視察を通じて、安心して営農できる背景には検査員の地道な仕事があるということを確認することができました。

最終日の3日目は箱根神社、九頭龍神社を参拝し、再び東京都へ移動。最後は豊洲市場の青果棟を視察しました。豊洲市場は東京都の11ある中央卸売市場の1つで、当JAからも玉ねぎ、馬鈴しょなどを出荷しています。市場では、野菜や果物関係の卸売場や仲卸売場を見学し、きたみらい産の玉ねぎや馬鈴しょも発見できました。ちょっとした汚れやシミなども買出人からのクレームにつながるため、品質管理を徹底してほしいと説明を受け、参加者は今後の営農への意欲を高めました。



▲箱根神社の平和の鳥居前で記念撮影

視察研修を終えて

実際に現場を訪問し説明をお聞きすることで、さまざまな学びや気づきがありました。お忙しいなか快く受け入れていただいた関係各所の皆様に心より感謝申し上げます。

また本視察研修は三組織で2泊3日を過ごし、ゆっくりと交流、意見交換ができる貴重な機会にもなり、とても有意義な時間を過ごすことができました。

視察研修を終え、改めて組織間の交流や繋がりを深める重要な事業だと感じました。コロナ禍でもできることを模索し、今後も各組織や関係各所との繋がりを深められるような研修の企画・実施の継続をよろしくお願い申し上げます。

団長 坂下 祐太

JAきたみらい女性部 北陸農業視察研修を実施

JAきたみらい女性部は11月15日から18日までの3泊4日で北陸農業視察研修を行い、50人の部員が参加しました。研修内容についてご報告致します。

初日は女満別空港から羽田空港を経由し、福井県へ。足がすくむような断崖絶壁で知られる北陸最大の景勝地「東尋坊」を訪れました。激しい雨と風に見舞われゆつくりと景色を楽しむことはできませんでしたが、大きな波が岩を打ち付ける様子から日本海の荒々しさを感じることができました。

2日目は「大本山 永平寺」を見学。道元によって開かれた禅の修行道場で、今も多くの修行僧が日々厳

しい修行に励んでいます。実際に修行僧から説明を受け、広い境内を巡りました。その後は石川県に移動し、日本三名園のひとつ「兼六園」で自然美を堪能しました。現地のボランティアガイドさんに園内を案内してもらい、冬の風物詩「雪吊り」を見ました。

3日目の最初は「輪島朝市」へ。平安時代から行われていたというとても歴史のある朝市で、日本海で獲れた新鮮な魚介類や地元の工芸品などが販売されてい

ました。お店の方の話が面白く、ついつい買いたくなる巧みな話術に引き込まれました。農畜産物をPRする際に参考にしたという話す部員もあり、消費者の立場から生産・販売について考える良い機会となりました。



▲ひがし茶屋街を散策

そして、能登半島のさらに先に移動し「白米千枚田」を視察。すでに収穫は終わっていましたが、急斜面に幾重にも段になり海へと広がる田んぼは全部で1004枚あり、栽培は手作業で行われているそうです。参加した部員は「北海道の大規模農業と比べると違いは大きいですが、消費者に安心安全で美味しいものを食べてもらいたいという思いは同じだと感じた。その土地の特徴を生かした農業をこれからも続けていきたい」と話しました。午後からは「ひがし茶屋街」を散策。ひがし茶屋街は金沢文化を代表する茶屋街のひとつで、ボランティアガイドさんの説明を聞きながら街並みを見て回りました。

4日目は「JA白山ファーマーズマーケット」を視察しました。地元生産者が丹精込めて栽培した新鮮な農畜産物や水産物、地域の伝統文化である発酵食品などが販売されており、地元住民からも人気の直売所とのこと。また、全国各地の農畜産物も販売されており、オホーツク産の野菜も並んでいました。その後は、北陸最大級の九谷焼専門店「九谷満月」でマグカップの絵付けを体験しました。想像以上の難しさに悪戦苦闘しましたが、旅の良い思い出となりました。



▲絵付け体験の様子



▶焼き上げ前のマグカップ



▲参加した女性部員



▲兼六園で説明を聞く様子

「基本チェックリスト」について ⑧

厚生労働省が作成した基本チェックリストでは、近い将来の介護リスクになるような衰えがないかを評価できます。はい、いいえの下にある数字（0 または 1）の合計を得点欄に記入してみましょう。

基本チェックリスト（厚生労働省）				
質問項目		はい	いいえ	得点
1	バスや電車で1人で外出していますか	0	1	/20 10点以上で 生活機能全般の 低下
2	日用品の買い物をしていますか	0	1	
3	預貯金のおし入れをしていますか	0	1	
4	友人の家を訪ねていますか	0	1	
5	家族や友人の相談にのっていますか	0	1	
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0	1	/5 3点以上で 運動機能の低下
7	椅子に座った状態から何もつかまらず立ち上がっていますか	0	1	
8	15分位続けて歩いていますか	0	1	
9	この1年間に転んだことがありますか	1	0	
10	転倒に対する不安は大きいですか	1	0	
11	6ヵ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1	0	/2 2点で 低栄養状態
12	BMI（体重kg÷身長m÷身長m）が18.5未満	1	0	
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1	0	/3 2点以上で 口腔機能の低下
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	1	0	
15	口の渇きが気になりますか	1	0	
16	週に1回以上は外出していますか	0	1	閉じこもり
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	0	
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると 言われますか	1	0	/3 1点以上で 認知機能の低下
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	0	1	
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	1	0	
21	（ここ2週間）毎日の生活に充実感がない	1	0	/5 2点以上で 「うつ」の傾向
22	（ここ2週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくな った	1	0	
23	（ここ2週間）以前は楽に出来ていたことが今ではおっくうに 感じられる	1	0	
24	（ここ2週間）自分が役に立つ人間だと思えない	1	0	
25	（ここ2週間）わけもなく疲れたような感じがする	1	0	

チェックリストの得点が上の基準に1つでも当てはまる場合、市町村が提供する介護予防事業を利用できる可能性があります。気になる項目がある方は、お住まいの地域の行政機関にご相談ください。

お問い合わせ：担い手グループ TEL:24-2145（榎本・辻本）

農作業中の事故に備えませんか？～労災保険～

例年、当JA管内では農作業事故が多発しており、特に機械等を使用する作業時には大きな事故につながります。組合員の方には安全作業の徹底を図ってもらうとともに、万が一の際には負担を最小限に抑えるため、労災保険への加入をお勧めします。

労災保険とは

業務上の原因によりケガや疾病にあわれた労働者や遺族に対して、必要な保険給付を行い、金銭的な支援を図る国の制度ですが、農業者の方も一定の要件のもとに特別加入という形で加入することができます。

○「事業主と家族」の労災保険について

1）特定農作業従事者

当JA管内では、多くの組合員の方が加入しています。

労災の対象となる農作業は以下①～⑤の通りです。

- ①動力により駆動する機械を使用して行う作業
- ②高さが2m以上の箇所での作業
- ③牛など家畜に接触し、または接触するおそれのある作業
- ④酸素欠乏危険場所での作業
- ⑤農薬の散布作業

2）中小事業主等

常時300人以下の労働者を使用する事業主、もしくは1年間に100日以上労働者を使用することが見込まれる場合に加入できます。

労働者に対して決められた所定労働時間内、労働者の時間外や休日労働に応じてする農作業時（準備、後始末作業含む）等が対象となります。

○「雇用労働者」の一般労災保険について（出先・パート・アルバイトなど）

事故が発生した場合は事業主が補償しなければなりませんので、一般の労災保険加入が必要です。保険料は業種により異なりますが、農業の場合は支払賃金×0.013※が目安となります。

※労災保険率（0.013）は令和4年度時点のものになります

○保険料の徴収

労災保険料の支払いは提出された加入申出書等をもとに計算して通知書を発行、7月上旬にクミカン等より手数料を含め徴収させていただきます。（保険料は4月1日～3月31日の1年です）

＊加入を希望する方もしくは不明点等ある方は、下記までご連絡ください。

お問合せ：営農振興部担い手グループ TEL.0157-24-2145

おひさまクラブ COOKING

♥おいしいもの大好き!♥

カキとセリの卵とじ



◆ 材料 (1人分) ◆

カキ	80g
セリ	1/4把
溶き卵	1 個分
粉さんしょう	適宜
ご飯	茶わん1杯 (200g)
だし	
かつおだし	60ml
薄口しょうゆ	小さじ1
みりん	小さじ1

◆ 作り方 ◆

- ①カキはよく洗い水気を取っておき、セリは1cmのざく切りにする。
- ②小鍋に**だし**の材料を入れ、沸かして火を止める。
- ③②にカキを入れ、中火で2、3分煮て溶き卵でとじ、セリを散らし30秒ほどふたをする。
- ④器にご飯を盛り付け③を上のにのせ、粉さんしょうを振りかけ出来上がり。

切りたんぽのお魚い風



◆ 材料 (3人前) ◆

切りたんぽ	3本	水溶き片栗粉	適宜
鶏もも肉	100g	ごま油	小さじ1
ハクサイ	1/8個	サラダ油	大さじ3
タケノコ水煮	1/2本	塩・こしょう	適宜
ニンジン	1/3本	スープ	
キクラゲ	60g	水	360ml
チンゲンサイ	1本	鶏がらスープ	小さじ1
むきエビ	6尾	塩	2g
ショウガスライス	3枚	しょうゆ	大さじ1
タカノツメ	1本	料理酒	大さじ2

◆ 作り方 ◆

- ①切りたんぽは斜めに4つ切りにしてサラダ油(分量外)でカリカリに素揚げし、鶏もも肉は薄切り、ハクサイはざく切り、タケノコ水煮は縦に薄切り、ニンジン、キクラゲは細切り、チンゲンサイはざく切りにする。
- ②**スープ**の材料を鍋で沸かしておく。
- ③中華鍋にサラダ油大さじ3を入れ、ショウガスライス、タカノツメ、鶏もも肉を中火で炒める。順にハクサイ、ニンジン、チンゲンサイ、タケノコを入れ、強火で炒め、軽く塩・こしょうを振る。
- ④③に②を注ぎ、むきエビ、キクラゲを入れ水溶き片栗粉でとろみを付け、ごま油を回しかける。
- ⑤器に揚げた切りたんぽをのせ、上から④をかけ出来上がり。

✿献立を監修した人✿ 茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)」オーナーシェフ **永井 智一(ながいともかず)**

編集後記

- ・最近ではコロナだけでなくインフルエンザも流行しており、周りでも罹患したという話をよく聞きます。この時期は寒い日が続きますので、体調を崩さないよう体調管理をしっかりと行いましょう!
- ・コロナが流行しマスクや手指消毒などをする生活が始まっておよそ3年になります。それ以前はインフルエンザの流行時期でもマスクや消毒はしていなかったのですが、これだけ長い期間続けていると、コロナ流行前のことを思い出したときに不思議な感じがしてしまう、今日このごろです。(加藤 拓海)

JAきたみらい概要

(令和5年1月20日現在)

- ・組合員数(正) 1,593人
- ・組合員数(准) 5,800人
- ・組合員戸数(正) 877戸
- ・貯金 121,884百万円
- ・貸出金 13,033百万円
- ・出資金 5,021百万円